はるっこだより

病児保育所　はるっこ

2019 春号

2019.4.1.

七飯町本町 6-7-42
はるこどもクリニック隣 はるっこ ☎ 0138 65-1500

入園、入学、進級 の子どもたちも お母さん方も
おめでとうございます ✿ 新しい春ですね♪ 春の光のように輝いている みんなの笑顔☆☆
これからも みんなの 笑顔を 応援させてくださぁい！ ——はるっこ——
せいこ

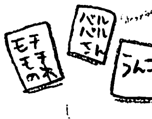
はるっこある日のスナップ

——はるっこの日常のひとこまをお伝えします——

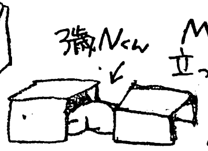
「ねーねー、さっき葉っぱジャンプしたよ！」と、保育士を呼びにきてくれました。4歳Aくん 行ってみると、窓の外で 枯葉が1枚、風で、テラスの上を 舞っていました。

2歳Dくん「ごはんにする？」と聞かれて、「たべない　だって遊びたいんだもーん」

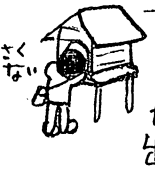
お昼寝の時、トントンしている保育士の顔をジッとみて、3歳Gくん「髪 切った？」


モチモチの木
バルバルさん
うんこ

棚に置いてある絵本をみて、
保育士「いい本がいっぱいあるな」
6歳Jくん「えっ？！用意したんじゃないの？」
保「そうだった…（知ってたのね）」
大笑い♪



Mちゃんが ままごとのキッチン台に立って、忙しくしている間、Nくんは 椅子の間に隠れていました。Mちゃんは、忙しい手は止めずに「N、どこだあー」と言っています。何だか、本当のお母さんみたいでした。



2月下旬、春の陽気に誘われて探険に出掛けました。5歳Qくんは「暑くて汗かくから持っていく」と タオルと、水筒を首から下げて出発。Qくんは色々なものを発見し、解説しながら（その解説がおもしろくて笑いが止まらない）歩きます。滑べり止めの砂袋が入ってる木の家をみつけると、「ハムスターのトイレだ！」そう言うと、頭を入れて臭いをかぎ「くさくない。」
宇宙の果てまで行こう♪と出発しましたが、空腹と寒さとで40分後で帰ってきました。2月の春はまだ寒かった…。

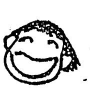
1歳になったUくん。午前寝から目覚めて保育士の顔をじーっとみてから ニッコリ。
保：「おきたの？」
Uくん「うん」
保：「あそぼうか？」
Uくん「うん」
楽しい会話☺
そして、お昼寝から目覚めた時は 保育士と目があうと 両手でパチパチしていました。

ひとりの保育士が電話に出ている時、3歳Bくんは、目の前の保育士に、1本指を口もとに立てて、教えてくれました。ありがと

1歳になったCくん　ごちそうさまの時、お弁当箱のフタを、上に載せて、両手でパチパチしていました。

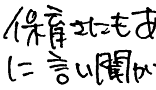
5歳のEくんは 9歳のFくんのことが大好き。Eくんに、「お兄ちゃん」と呼ばれて、Fくんは「お兄ちゃんて オレのこと？！」… 少し照れ笑い♪

一緒に遊んで2日め。4歳Hくんは言いました。
「Iくん（6歳）は 走るのとか、隠れるのとか、得意だね」
「折り紙、ホントに好きだねー！」
☺人を認めるって すてきだなぁ



約2週間振りにはるっこ利用の2歳Kちゃん 前回一緒のお部屋で遊んだ3歳Lくんは、今日は保育園に行っています。Kちゃん「L おやすみ」 ☺そうだね、はるっこお休みしてるね！

お弁当を食べながら保育士が「大きくなったら何になりたい？」4歳Oくんはすかさず、まっすぐな瞳で「ゴリラ」隣にいた6歳Pくんは「えーっ!!」と真剣に驚いていました。



インフルエンザ隔離期間の最終日は昨日まで言っていた「また明日、遊ぼうね」が言えなくなる淋しさが 5歳Rくんにも、保育士にもありました。お昼ごはんの最中、Rくんは、自分に言い聞かせるようにポツリと言いました。
「また 来るよ。」

また、6歳Sくんも隔離終了の日。2日間一緒に遊んだ4歳Tくんの隣に、ごはんの時座るやいなや、「最後だね」と、ほほを寄せて言いました。

☺きっと一緒に遊んだことはいつか忘れてしまうかもしれないけれど、こうして人をいとおしく想う気持ちはこれからも大きく育っていくのでしょうね♡

6歳Vくんは折り紙で自分で考えた飛行機を作る名人です。
Vくん「昔さあ、普通の飛行機しか作れなかったんだよね」
そして、作った飛行機をきねずみ緑地へ飛ばしに行く時。はるっこの玄関を出たとたん
Vくん「気持ちいいねえ」と、弾むようにして保育士の手を取り、つないで歩き始めました。いつまでこうして手をつないでくれるんだろう♪

☺読んでくださり ありがとう!!!
せいこ